

明野歴史民俗資料館
第12回企画展

ほくと文化財の家

現在、明野歴史民俗資料館で第12回企画展「ほくと文化財の家」を開催しています。この企画展では、北杜市内の文化財指定されている4軒の家について紹介しています。その他、古民家を見学する時のポイントもご説明しています。

「かやぶんかわら版」50・51号に渡って、企画展の内容をご紹介します。(内海)

◆八代家住宅◆

建物規模【桁行:21.22m 梁間:10.92m】の南面した茅葺き入母屋造りの家

八代家は、江戸時代に上手村(現明野町上手)の名主を代々勤めた家柄。八代家住宅は、棟札より文化5年(1808)の建築と分かる。江戸時代末期の峡北地方の民家構造をよく表している、建築年代がはっきりしている、変更が少なく保存状態が良い、などの理由から、昭和51年に重要文化財に指定された。その後、平成6年に長屋門・隠居屋・文庫蔵・味噌蔵・穀蔵・敷地が追加指定。棟札及び家相図が、重要文化財の附指定となっている。



◆旧平田家住宅◆

建物規模【桁行:19.73m 梁間:9.10m】の東面した茅葺き入母屋造りの家

平田家は、江戸時代を通じて松向本村の仁科家と交代で、松向村名主を勤めた家柄。旧平田家住宅の屋号は「中」といい、元々南北に分家があったためと言われていて、分家ともに東向きであったが、これは古くから金峰山もしくは御岳金桜神社を信仰していたためである。大黒柱が無いという建築様式などにより、建立年代は17世紀後期頃と考えられる。

(平成元年に重要文化財に指定され、小淵沢町松向字杉の木平にあった住宅を、平成3年に小淵沢郷土資料館横に移築した)

古民家見学ポイント

○大黒柱

かつては細い柱が格子状に並び屋根を支えていたが、柱が多いと場所をとるため、省略されるようになっていった。特に土間と板の間の境では柱の省略が進み、1本の柱を四方向からの拵物で受けるようになったため、その柱は他に比べて太くなり、「大黒柱」と呼ばれるようになった。



【旧平田家住宅母屋内部】
大黒柱登場前の建築なので細い柱が何本も立っている

○棟札

建物の上棟式の時、工事の由緒・年月日・施主・建築工匠などを板に記載して、棟木や棟束に打ちつけたもの。それらは当初、棟木などに直接書かれていたが、その後板に書いて棟木に打ちつけるようになっていった。災難を避けたり、火災鎮めを意味する、呪符や呪文が書かれたりする場合もある。



【八代家住宅棟札】
八代家住宅の大黒柱上部に取り付けられている

○家相図

住居を新築/改築する際に、屋敷地の形状と家屋の間取り・向き、蔵や納屋などの附属建物との位置関係などから、その家の吉凶を判断するという考え方を家相といい、それが描かれた図面を家相図という。家相図には建物以外に、方位とその吉凶が記されている。



【八代家住宅家相図】

かやぶんからのお知らせ

●定期総会のご報告

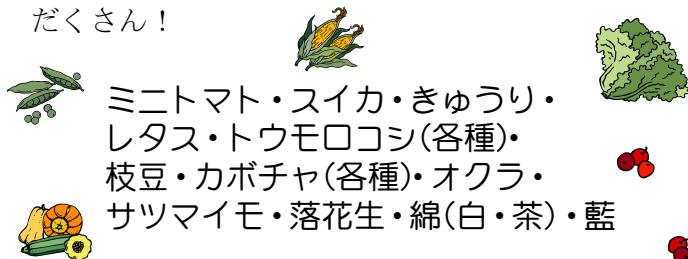
特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所では、去る5月22日(金)に定期総会が開催され、平成20年度の事業報告及び平成21年度の事業計画が承認されました。昨年度から始まった体制のもと、今年度も精力的に活動をしていく所存です。新会員さんも随時募集しています。郷土の歴史や文化にご興味ある方、ぜひご入会ください。

●かやぶんかわら版、50号達成

平成17年4月に創刊準備号が刊行された「かやぶんかわら版」ですが、今号で50号を迎えました。読んでくださる皆さんの感想を励みに、毎月発行しています。「かやぶんかわら版」では、皆さんからの寄稿も随時募集しています。ぜひ、郷土の思い出話などを聞かせてください。

かやぶんミニ★ニュース みんなの畑、すくすく成長中!

今年も「みんなの畑」作りがスタートしています。すでに畑に植えられているものは、以下の通り盛りだくさん!



ミニトマト・スイカ・きゅうり・
レタス・トウモロコシ(各種)・
枝豆・カボチャ(各種)・オクラ・
サツマイモ・落花生・綿(白・茶)・藍

5月11日(月)のイベントで、子ども達と一緒に種まきや、苗の移植を行いました。かやぶんブログ、「かやぶんニュース」<http://npokaya.exblog.jp/>で随時、畑の様子をお伝えします。7月には収穫祭イベントを行う予定です。お楽しみに!

昨年度の畑と収穫祭の様子



小中学生対象イベント(参加費500円)

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2009年 6月の予定～

★囲碁にチャレンジ!

はじめての子ども、ベテランさんも集まれ～☆
日にち: 6月5日(金) 午後5時～7時

★Specialイベント! Let's 縄文体験♪

縄文文様をプリントして、オリジナルグッズを作ろう♪
日にち: 6月13日(土) 午前10時～12時

★茶道教室

美味しいお菓子をいただきながらお作法を覚えよう!
日にち: 6月18日(木) 午後5時～7時

★手話をやってみよう

クイズやゲームで、楽しく手話を覚えよう!
日にち: 6月23日(火) 午後5時～7時

ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

TEL / FAX : 0551-25-2019

お知らせ

参加費の回数券が出来ました!
一回ごとに参加費を支払うよりお得です!
詳しくはかやぶんまでお問い合わせ下さい。

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金 : 1000円 年会費 : 1000円

=編集後記=

第12回企画展「ほくと 文化財の家」で紹介されている古民家、次号では北原家と台原家についてご紹介します。どうぞお楽しみに。企画展は8月2日までの開催です。明野歴史民俗資料館にも、ぜひ足をお運び下さい。

かやぶんかわら版も、50号という節目を迎えることが出来ました。今後もよりよい会報を発行していくために、ぜひ、皆様からのご意見・ご感想をお寄せ下さい。お待ちしております。

かやぶんかわら版 第50号

平成21年5月30日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL / FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp